



成長への環 つながりの和 地域との輪

## 稲付中学校だより～自律と自立～

NO. 1

令和7年4月14日

校長 名取 秀康

### 桜が満開の中、晴れやかな入学式でした。

令和7年4月8日（火）、北区立稲付中学校第79回入学式が多数のご来賓、保護者の皆様に見守られながら挙行いたしました。150名の新生は担任の呼名に対して大きな声で「はい」と返事をしてくださいました。皆緊張している中、それぞれの精一杯の返事をしてくれたと思っています。この返事にはこれからの中学校生活への強い意気込みが感じられました。また、在校生はそんな新生の思いを後押しするような立ち居振る舞いで見守ってくださいました。在校生歓迎の言葉の代表生徒からは、力強く後輩を引っ張っていこうとする思いが伝わってきました。そして、式歌、校歌では指揮者、伴奏者を中心に今できる最高の歌を披露してくださいました。新生はきっと先輩たちに頼もしさを感じたことでしょう。保護者の皆様、ご来賓の皆様、入学式にご参列いただき心から感謝申し上げます。

### 令和7年度北区立稲付中学校第79回入学式 式辞

本日、北区立稲付中学校第79回入学式を挙行するにあたり、本校PTA会長様を始め、多数の御来賓の御臨席を賜り、また、多くの保護者の皆様の御列席をいただきましたことは誠に有り難く、高い所から甚だ恐縮ではございますが、厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、たった今、令和7年度北区立稲付中学校新生一人ずつに呼名いたしました。保護者の皆様、そして、御来賓の皆様、本校新生の呼名に対する返事はいかがでしたでしょうか。新生の皆さんは、校長である私をしっかりと見つめ、力強く返事をしてくださいました。そんな皆さんからは、中学生になったという自覚と強い決意が感じられました。その姿を保護者の皆様、ご来賓の皆様、そして、教職員全員が見届けました。これをもって、皆さんは北区立稲付中学校の一員になりました。これからの皆さんの成長がとても楽しみに感じました。頑張ってください。

ここで、稲付中学校の一員となった皆さんに私から二つのことをお話します。これは昨年度の入学式でもお話したことです。稲付中学校の一員となった以上は皆さんの心の中に留め置いてもらいたい大切なことです。「自律」と「自立」です。皆さんは10年後どんな自分になりたいですか。私は、武者小路実篤氏の言葉にある「この道より 我を生かす道なし この道を歩く」という人生を歩んでほしいと願っています。そんな生き方をするために身に付けるべきことが「自律」です。自律とは、自分の生活に目標を設定し、その目標を達成するための道筋を自分で考え、自分の意志で進んでいくことです。その真逆の言葉が「他律」です。これは保護者や先生から言われたから行動するというものです。皆さんが、自分はどうなりたいのか、そのために何をどのようによいのかを考えて行動していくことで「自立」した一人の大人、社会人になれるのです。

ここで今年度、メジャーリーグで二刀流での活躍が期待される大谷翔平選手のお話をします。大谷選手は幼少の頃から野球一筋で頑張ってきたわけではなく陸上、水泳、バドミントン等、様々なスポーツを経験してきました。これは、親の勧めもあったようですが、すべて自分の意志で決めたそうです。その理由は、野球の技術が向上するために必要だからです。陸上、水泳では全身持久力を、バドミントンでは敏捷性をと、それぞれのスポーツを通して野球で必要とされる運動能力を育てようとしたでしょう。彼は自分のことを「自分で決めたことは最後まで頑張れる自信がある」と言い切っています。そんな大谷選手、昨シーズンは右肘の手術のため二刀流を断念しました。しかし、このままで終わらないのが大谷選手です。ピッチングがダメなら持ち味のひとつである走力を生かし盗塁にチャレンジしました。盗塁とはピッチャーが投球モーションに入った瞬間に一塁から二塁へ、二塁から三塁へ走る技術です。この技術を高めるために公式戦前のキャンプでは盗塁の練習に十分な時間をかけました。メジャーリーグのキャンプではチーム練習は1時間程度、残りは自主練習となります。大谷選手のように「自律」と「自立」を兼ね備えた選手にとって自分に必要な練習を十分に行えるためメジャーリーグの練習環境は最適なのでしょう。そうです。「自律」と「自立」は「自分自身の成功（幸せ）」へとつながるのです。

想像してみてください。学習、学校行事、部活動等で自分や自分たちの目標を自らで立て、目標達成のための道筋を自らで考え、仲間と協力して自らの意志で取り組んでいる姿を。楽しみや喜びでワクワクしてきませんか。現に、あなたたちの先輩である2年生、3年生もそれを実践しています。親友生の皆さんもきっとできるはずです。

保護者の皆様、本日は、お子様のご入学、誠にありがとうございます。

中学校3年間は、心身ともに成長著しい、極めて多感な時期です。幼少期の頃とは違い、自ら考え、自らの意志で行動します。しかし、まだまだ未熟な面も多く、おそらく様々な出来事があることでしょう。しかし、どうかどんなに苦しいことがあってもお互い、お子様と正面から向き合い、協力して、お子様とともに前へ進んでいきましょう。私たちが良好な関係を築き、互いに尊重し合いながら共に育てていくこと、これこそがお子様の安心した中学校生活につながるのではないのでしょうか。どうぞ3年間よろしく願いいたします。

結びになりました。子どもは、家庭、学校、地域で育つといわれます。地域の皆様にも子どもたちの健全育成の場や活躍の場をたくさん提供していただいております。時には厳しく時には優しくご指導いただけたら幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

保護者の皆様、地域の皆様、これからの3年間、教職員一同、新生の教育に全力を尽くすことをお誓い申し上げます、学校長としての式辞とさせていただきます。

令和7年4月8日  
北区立稲付中学校  
校長 名取 秀康

## 在校生代表生徒歓迎の言葉

穏やかな日差しに包まれ、桜が咲き誇る頃となりました。

稲付中学校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。今、新入生の皆さんは大きな不安と期待を抱えていることと思います。小学校から中学校に変わり、先輩方を見ると大きく見えて緊張することもあると思います。しかし、わからないことや不安なことがあったときには頼ってください。私たちはいつでも優しく接していきます。新入生の皆さんの中には中学校生活でわからないことがあると思うので、中学校生活の特色を3つお話します。

1つ目は「学習について」です。中学生になると先生方によって担当する教科が違い、授業の内容も特色があるものに変ります。専門の先生が教えてくださるので、より深く学ぶことができます。また、稲付中学校では重要な試験が年間で4回あります。少ないと感じるかもしれませんが、その分勉強する範囲も増え、内容も難しくなります。しかし、そこで目標を立てて、根気強くやり遂げてみましょう。そうすればこれからやらなければいけないことや、頑張らなきゃいけないことがあったときに、それを乗り越える力がつくとあります。

2つ目に「生徒会活動」についてお話します。稲付中学校の委員会活動は普段の中学校生活に深く関わってきます。例えば生徒会ではエコキャップアンケートというものを実施しました。全校生徒に協力してもらい、身近な話題についてのアンケートを通して、SDGsについて取り組むことができました。このように生徒が主体となって実践したことが自分たちのより良い生活にもつながっていきます。委員会活動は生徒が一丸となって活動していくものです。だからこそ、新入生の皆さんの力も必要となってきます。活動の中で不安になることもあると思います。しかし、私たちがしっかりと支えていくので積極的に参加していきましょう。

3つ目に部活動についてお話します。稲付中学校の部活動は全部で13個あり、どれも魅力的です。迷うかもしれませんが友だちがいるからではなく、ここなら三年間頑張れると思ったところを選んでほしいです。僕は野球部に所属しており、一緒に練習や試合を通して仲間との交流を深めました。また、困ったときには仲間や顧問の先生を頼ったり、ときには励まし合ったりして、仲間の大切さを学びました。

このように稲付中学校では互いに協力し合える仲間がたくさんいます。だから、皆さんも困ったときに協力し合える仲間を作って、一生に一度の中学校生活を、楽しく過ごしていきましょう。

最後になりますが、この稲付中学校で新入生のみなさんが素晴らしい力を発揮してくれることを心よりお祈りし、歓迎の言葉といたします。

令和7年4月8日  
在校生代表生徒

## 新入生代表誓いの言葉

やわらかな春の光に包まれて、草木が生き生き輝く、今日、この良き日に、私たちは稲付中学校新一年生として新たなスタートを切ります。

少し前までは、小学生だった私たちが、今日からは中学生です。憧れの先輩方と同じ立場になれた事への喜びと、これから始まる中学校生活への期待と、今、目の前にいる新しい同級生との出会いに心を弾ませていきます。ですが、これから始まる中学校生活にわずかですが、不安もあります。私たちは、新しい環境の中で学び、成長し、多くの経験を積んでいくこととなります。人として成長すると同時に、将来の夢をみつけ「なりたい自分になる」為に、自分には向いていないからという理由で無理だと決めつけるのではなく、何事に対しても積極的に挑戦する姿勢や気持ちを忘れず、楽しみながら、勉強と運動、部活動に励んでいきたいと思えます。

また、小学校で学んだ、「思いやりの気持ちを持ち、相手の立場になって考え、行動をする事」、「友達と協力し合う事」を大切にしながら、毎日を過ごしていきたいと思えます。そして、先生方や先輩方のご指導を仰ぎながら、一歩ずつ前進し、先輩方が築いてきた稲付中学校の伝統を大切に受け継ぎ、より良い学校を作り上げていきたいです。

今日、私たち新入生を温かく迎えてくださりありがとうございます。校長先生をはじめ、先生方、地域の皆様、先輩方、保護者の皆様、分からない事ばかりで、まだまだ未熟な私たちですが、どうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが、今日から始まる稲付中学校での一日一日を大切に過ごし、全ての事に全力で挑戦することを、ここに決意し誓いの言葉といたします。

令和7年4月8日  
新入生代表生徒

## <<入学式当日の様子>>



## <<生徒会入会式の様子>>



## <<4月の主な予定>>

7	月	着任式 始業式	17	木	3年全国学力学習状況調査(国語、数学)
8	火	第79回入学式	21	月	委員認証式 保護者会
10	木	部活動説明会	22	水	避難訓練
11	金	北区基礎・基本定着度調査			
15	火	3年全国学力学習状況調査(質問紙、理科)			

